

令和 8 年度

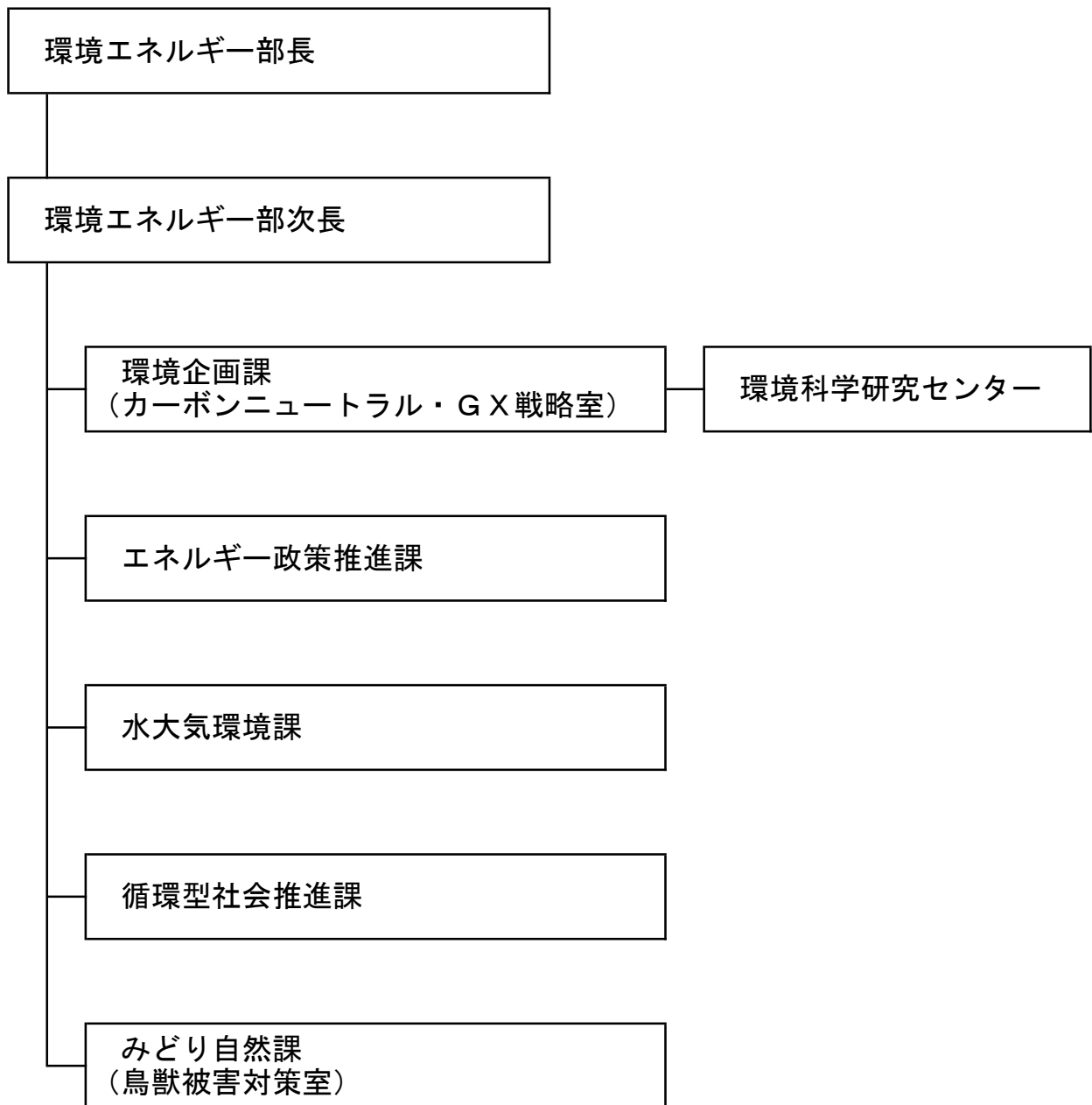
環境エネルギー部の概要

令和 8 年 4 月
環境エネルギー部

目 次

I	環境エネルギー部の組織		1
II	各課の分掌事務		2
III	令和8年度環境エネルギー部主要施策の体系		3
IV	令和8年度当初予算 総括表		4
V	令和8年度当初予算 主要事業一覧		5

I 環境エネルギー部の組織



Ⅱ 各課の分掌事務

課 名	分 掌 事 務
環 境 企 画 課	環境の保全に関する施策の総合企画及び調整に関すること 環境計画の推進に関すること カーボンニュートラルの推進及び気候変動適応に関すること 環境マネジメントシステムに関すること 環境教育（森林に関するものを除く。）及び環境学習の推進に関すること 環境科学研究センターに関すること 部内の庶務に関すること 部内の連絡調整に関すること その他部内他課の所掌に属しない事務に関すること
エネルギー政策推進課	エネルギーに関する施策の総合企画及び調整に関すること 再生可能エネルギーに関すること エネルギーの地産地消に関すること エネルギー戦略の推進に関すること
水 大 気 環 境 課	大気環境、水環境、土壌及び地盤環境の保全に関すること 騒音、振動及び悪臭防止対策に関すること 化学物質対策に関すること 酸性雨対策及びオゾン層保護対策に関すること 農用地土壌汚染対策地域の指定に関すること 水資源開発の総合調整に関すること 浄化槽に関すること 公害に係る紛争及び苦情の処理に関すること
循環型社会推進課	廃棄物の処理及び清掃に関すること 廃棄物の減量化及びリサイクルの推進に関すること 環境関連産業の振興に関すること
み ど り 自 然 課	自然環境の保全に関すること 自然公園に関すること 野生鳥獣の保護管理及び狩猟に関すること 環境影響評価に関すること 温泉に関すること 自然博物館及び志津野営場の管理に関すること 環境緑化の推進に関すること みんなで支える森づくりの推進に関すること

目指す将来像

「持続的発展が可能な豊かで美しい山形県」に向けて

【施策の柱1】

持続可能な社会をけん引する人づくりと県民総ぐるみによる運動の展開

○環境教育推進事業費 8,803千円

- ・環境アドバイザー等による環境学習機会の提供 等

○カーボンニュートラル県民アクション推進事業費 290,743千円【拡充】

- ・県民のCO₂排出量の見える化と脱炭素型ライフスタイルへの行動変容を促すプロモーションの実施 **〈新規〉**
- ・県民向けの高断熱・高気密住宅や再エネ設備等導入に対する補助
- ・「やまがた脱炭素ドミノ推進勉強会」の開催
- ・金融機関と連携した県内企業向け脱炭素経営塾等の開催
- ・省エネ家電交換キャンペーンの実施

○山形県民CO₂削減価値創出事業費 12,022千円

- ・家庭及び事業所における再エネ設備導入によるCO₂削減価値の「見える化」
- ・「やまがたカーボンニュートラル大使」による実践活動・情報発信や「若者向けワークショップ」開催を通じた環境人材の育成 等

○海岸漂着物対策推進事業費 29,820千円

- ・飛鳥を舞台とした環境教育事業の実施及び漂着物の回収
- ・学生ボランティア等による漂着物の回収を通じた発生抑制の啓発
- ・漂着物に係る組成調査の実施 ・海岸清掃ボランティアの人材育成

○みどりの循環県民活動推進事業費 12,013千円

- ・森づくりの大切さへの理解を深める「やまがた森の感謝祭」等の各種イベントの開催 等



【施策の柱2】

気候変動対策による環境と成長の好循環（グリーン成長）の実現

○水素利活用推進事業費 11,821千円

- ・水素エネルギーの普及啓発 ・水素エネルギーの利活用に関する実証事業に対する補助
- ・水素ステーションの導入可能性調査に対する補助

○カーボンニュートラル県民アクション推進事業費（再掲） 290,743千円【拡充】

○山形県民CO₂削減価値創出事業費（再掲） 12,022千円

○気候変動対策推進体制整備事業費 3,793千円

- ・地球温暖化防止対策コーディネーターの設置 ・気候変動適応センターの運営



【施策の柱3】

再生可能エネルギーの導入拡大による地域の活性化

○水素利活用推進事業費（再掲） 11,821千円

○洋上風力発電推進事業費 4,883千円

- ・遊佐町沖における洋上風力発電と地域との共存共栄に向けた選定事業者と地元関係者との調整
- ・酒田市沖における法定協議会の調整

○遊佐町沖洋上風力発電を契機とした地域活性化事業費 1,696千円【新規】

- ・遊佐町沖洋上風力発電を起点とした地域活性化のための機運醸成や担い手育成のセミナー等の開催

○再生可能エネルギー等設備導入促進事業費 95,277千円

- ・再エネの地産地消を目的とした家庭・事業所における再エネ設備の導入に対する補助

○地域エネルギーマネジメントシステム構築支援事業費 7,904千円【新規】

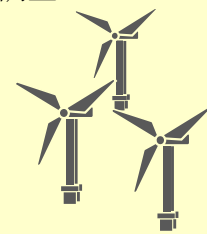
- ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度の適用期限を迎えた後の発電事業の継続等の意向調査
- ・PPAモデルの周知・普及啓発のためのセミナーの開催及び相談窓口の設置

○地域共生型再エネスタートアップ事業費 3,292千円

- ・地域が主体的に再エネ導入を検討できる体制の整備 等

○熱の面的利用可能性調査事業費 5,387千円【拡充】

- ・本県の地域特性や熱需要を踏まえた熱の面的利用モデルの事業可能性調査 **〈新規〉**
- ・熱の面的利用モデルの事業化及び普及啓発に向けた方策の検討



【施策の柱4】

3Rの推進による循環型社会の構築

○循環型社会形成推進事業費 7,716千円

- ・「ごみゼロやまがた県民運動」の展開
- ・プラスチックごみ削減に向けたマイボトルの利用促進 等

○地球にやさしい3R推進人づくり事業費 6,365千円

- ・「やまがた環境展」の開催

○循環型産業創出育成・基盤整備事業費 85,424千円【拡充】

- ・民間における3Rの研究開発等に対する補助
- ・廃棄物の発生抑制及びリサイクル推進の施設・設備整備に対する補助
- ・循環経済への移行に向けたセミナー・ワークショップの開催 **〈新規〉**
- ・次世代の循環型産業を担う人材の確保 **〈新規〉**

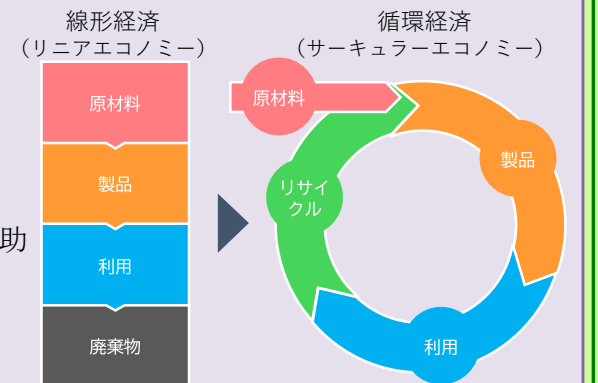
○循環型産業販路拡大推進事業費 4,456千円

- ・リサイクル製品の認定及びリサイクルシステムの認証 等

○災害廃棄物処理対策事業費 6,740千円【拡充】

- ・災害廃棄物仮置場設置訓練の実施
- ・大規模災害事例を踏まえた県災害廃棄物処理計画の見直し **〈新規〉**

○海岸漂着物対策推進事業費（再掲） 29,820千円



出典:オランダ政府「Circular Economy in the Netherland by2050」(2016)を参考に山形県が作成

【施策の柱5】

生物多様性を守り、活かす自然共生社会の構築

○持続可能な捕獲体制等整備事業費 180,185千円

- ・行政と住民の間に立ち、現場で広域的・専門的な対策にあたる中間支援組織の設置準備
- ・緊急銃猟の訓練等に対する市町村への支援 ・クマの市街地出没を予防するための河川の藪の刈払い
- ・地域主体で実施する藪の刈払いや不要果樹の伐採への支援
- ・市町村や学校等への専門家派遣

○野生鳥獣個体群管理事業費 38,910千円

- ・イノシシ被害抑制のための捕獲 ・ツキノワグマの春季捕獲の実施 等

○鳥獣モニタリング等事業費 33,119千円【拡充】

- ・野生鳥獣に係る生息状況調査の実施
- ・AIカメラによるツキノワグマの侵入経路把握のための実証及び試験捕獲の実施 **〈新規〉**
- ・ツキノワグマの目撃情報収集公開システムの整備・運用 **〈新規〉**

○野生鳥獣保護事業費 7,659千円

- ・麻酔銃取扱者による野生鳥獣の放獣の実施 ・野生イノシシの豚熱感染状況調査の実施 等

○みどり豊かな森林環境づくり推進事業費 115,970千円

- ・地域住民や市町村、NPO等がそれぞれの地域課題に沿って取り組む森づくり活動等への支援

○山形の山魅力満点（マウンテン）プロジェクト事業費 47,662千円【拡充】

- ・オオシラビソ林の再生活動拡大に向けた計画策定
- ・デジタル技術活用等による「やまがた百名山」の魅力発信及び利用拡大
- ・多言語対応のAR動画による蔵王の魅力発信 **〈新規〉** 等

○自然環境整備事業費 87,353千円【拡充】

- ・自然公園施設の整備・維持管理
- ・多言語案内板の設置によるインバウンド向けの受入環境の整備 **〈新規〉** 等



【施策の柱6】

良好な大気・水環境の確保と次世代への継承

○浄化槽整備促進事業費 34,171千円

- ・単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換に対する補助

○水質汚濁防止対策事業費 27,127千円

- ・公共用水域及び地下水の水質汚濁状況のモニタリングの実施

○大気汚染防止対策事業費 46,753千円

- ・PM2.5、光化学オキシダント等による大気汚染状況のモニタリングの実施



令和8年度 環境エネルギー部 予算総括表 (総合支庁含む)

1 課別予算額

(単位:千円)

課 名	R6年度 2月補正	R7年度 当初	R6年度2月補正 (前倒し) +R7年度当初	R7年度 2月補正	R8年度 当初	R7年度2月補正 (前倒し) +R8年度当初	比較増減	対前年度比	
	A	B	C=A+B	D	E	F=D+E	(F-C)	当初 (E/B)	16か月 (F/C)
環境企画課	80,000	1,424,314	1,504,314	0	1,385,523	1,385,523	△ 118,791	97.3%	92.1%
エネルギー政策推進課	89,077	30,612	119,689	0	126,791	126,791	7,102	414.2%	105.9%
水大気環境課	0	174,909	174,909	0	165,453	165,453	△ 9,456	94.6%	94.6%
循環型社会推進課	0	390,781	390,781	0	409,046	409,046	18,265	104.7%	104.7%
みどり自然課	43,000	1,120,102	1,163,102	126,417	1,222,947	1,349,364	186,262	109.2%	116.0%
合 計	212,077	3,140,718	3,352,795	126,417	3,309,760	3,436,177	83,382	105.4%	102.5%

2 性質別予算額

(単位:千円)

性 質 別	R6年度 2月補正	R7年度 当初	R6年度2月補正 (前倒し) +R7年度当初	R7年度 2月補正	R8年度 当初	R7年度2月補正 (前倒し) +R8年度当初	比較増減	対前年度比	
	A'	B'	C'=A'+B'	D'	E'	F'=D'+E'	(F'-C')	当初 (E'/B')	16か月 (F'/C')
人件費	0	1,049,530	1,049,530	0	1,086,100	1,086,100	36,570	103.5%	103.5%
一般行政費	85,467	1,812,494	1,897,961	90,817	2,014,127	2,104,944	206,983	111.1%	110.9%
積立金	0	822,565	822,565	0	833,748	833,748	11,183	101.4%	101.4%
維持補修費	0	22,138	22,138	0	20,473	20,473	△ 1,665	92.5%	92.5%
補助費等	0	440,797	440,797	17,466	437,504	454,970	14,173	99.3%	103.2%
物件費	85,467	526,994	612,461	73,351	722,402	795,753	183,292	137.1%	129.9%
投資的経費	126,610	278,694	405,304	35,600	209,533	245,133	△ 160,171	75.2%	60.5%
一般公共	126,610	0	126,610	35,600	102,310	137,910	11,300	—	108.9%
一般単独	0	278,694	278,694	0	107,223	107,223	△ 171,471	38.5%	38.5%
合 計	212,077	3,140,718	3,352,795	126,417	3,309,760	3,436,177	83,382	105.4%	102.5%

令和8年度当初予算 主要事業一覧

部局名：環境エネルギー部

1 主要事業

【施策の柱1】持続可能な社会をけん引する人づくりと県民総ぐるみによる運動の展開
(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初) (R7補正)		
1	環境企画課	環境教育推進事業費	8,803		- 環境アドバイザー等による環境学習機会の提供 - 環境の保全・創造に係る顕彰の実施 - 環境学習支援団体の認定及び交流会の開催
2	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	カーボンニュートラル県民アクション推進事業費	290,743	拡充	- 県民のCO₂排出量の見える化と脱炭素型ライフスタイルへの行動変容を促すプロモーションの実施【新規】 - 県民向けの高断熱・高気密住宅や再エネ設備等導入に対する補助 「やまがた脱炭素ドミノ推進勉強会」の開催 - 金融機関と連携した県内企業向け脱炭素経営塾等の開催 - 省エネ家電買換えキャンペーンの実施
3	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	山形県民CO ₂ 削減価値創出事業費	12,022		- 家庭及び事業所における再エネ設備導入によるCO₂削減価値の「見える化」 「やまがたカーボンニュートラル大使」による実践活動・情報発信や「若者向けワークショップ」開催を通じた環境人材の育成 - 学生環境ボランティア人材の育成及び活用 - 小学生向け学習教材の作成
4	循環型社会推進課	海岸漂着物対策推進事業費	29,820		- 飛島を舞台とした環境教育事業の実施及び漂着物の回収 - 学生ボランティア等による漂着物の回収を通じた発生抑制の啓発 - 漂着物に係る組成調査の実施 - 海岸清掃ボランティアの人材育成
5	みどり自然課	みどりの循環県民活動推進事業費	12,013		- 森づくりの大切さへの理解を深める「やまがた森の感謝祭」等の各種イベントの開催 - 県民みんなで支える森づくりの機運を一層高める情報発信や普及啓発の実施

【施策の柱2】気候変動対策による環境と成長の好循環（グリーン成長）の実現

(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初)		
			(R7補正)		
6	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	水素利活用推進事業費	11,821		- 水素エネルギーの普及啓発 - 水素エネルギーの利活用に関する実証事業に対する補助 - 水素ステーションの導入可能性調査に対する補助
2 (再掲)	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	カーボンニュートラル県民アクション推進事業費	290,743	拡充	- 県民のCO₂排出量の見える化と脱炭素型ライフスタイルへの行動変容を促すプロモーションの実施【新規】 - 県民向けの高断熱・高気密住宅や再エネ設備等導入に対する補助 「やまがた脱炭素ドミノ推進勉強会」の開催 - 金融機関と連携した県内企業向け脱炭素経営塾等の開催 - 省エネ家電買換えキャンペーンの実施
3 (再掲)	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	山形県民CO ₂ 削減価値創出事業費	12,022		- 家庭及び事業所における再エネ設備導入によるCO₂削減価値の「見える化」 「やまがたカーボンニュートラル大使」による実践活動・情報発信や「若者向けワークショップ」開催を通じた環境人材の育成 - 学生環境ボランティア人材の育成及び活用 - 小学生向け学習教材の作成
7	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	気候変動対策推進体制整備事業費	3,793		- 地球温暖化防止対策コーディネーターの設置 - 気候変動適応センターの運営

【施策の柱3】再生可能エネルギーの導入拡大による地域の活性化

(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初)		
			(R7補正)		
6 (再掲)	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	水素利活用推進事業費	11,821		- 水素エネルギーの普及啓発 - 水素エネルギーの利活用に関する実証事業に対する補助 - 水素ステーションの導入可能性調査に対する補助
8	エネルギー政策推進課	洋上風力発電推進事業費	4,883		- 遊佐町沖における洋上風力発電と地域との共存共栄に向けた選定事業者と地元関係者との調整 - 酒田市沖における法定協議会の調整
9	エネルギー政策推進課	遊佐町沖洋上風力発電を契機とした地域活性化事業費	1,696	新規	遊佐町沖洋上風力発電を起点とした関連産業の振興、交流人口の拡大等の地域活性化のための機運醸成や担い手育成のセミナー等の開催
10	エネルギー政策推進課	再生可能エネルギー等設備導入促進事業費	95,277		再エネの地産地消を目的とした家庭・事業所における再エネ設備の導入に対する補助

(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初)		
			(R7補正)		
11	エネルギー政策推進課	地域エネルギーマネジメントシステム構築支援事業費	7,904	新規	- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度の適用期限を迎えた後の発電事業の継続等の意向調査 - P P Aモデルの周知・普及啓発のためのセミナーの開催及び相談窓口の設置
12	エネルギー政策推進課	地域共生型再エネスタートアップ事業費	3,292		- 事業者が行う小水力発電の事業可能性調査に対する補助 - 地域が主体的に再エネ導入を検討できる体制の整備
13	エネルギー政策推進課	熱の面的利用可能性調査事業費	5,387	拡充	- 本県の地域特性や熱需要を踏まえた熱の面的利用モデルの事業可能性調査【新規】 - 熱の面的利用モデルの事業化及び普及啓発に向けた方策の検討

【施策の柱4】3Rの推進による循環型社会の構築

(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初)		
			(R7補正)		
14	循環型社会推進課	循環型社会形成推進事業費	7,716		「ごみゼロやまがた県民運動」の展開 「もったいない山形協力店」おいしい食べきりキャンペーンの実施 - フードドライブの普及促進 - プラスチックごみ削減に向けたマイボトルの利用促進
15	循環型社会推進課	地球にやさしい3R推進人づくり事業費	6,365		「やまがた環境展」の開催
16	循環型社会推進課	循環型産業創出育成・基盤整備事業費	85,424	拡充	- 民間における3Rの研究開発等に対する補助 - 廃棄物の発生抑制及びリサイクル推進のための施設・設備整備に対する補助 - 循環経済への移行に向けたセミナー・ワークショップの開催【新規】 - 次世代の循環型産業を担う人材の確保【新規】
17	循環型社会推進課	循環型産業販路拡大推進事業費	4,456		- リサイクル製品の認定及びリサイクルシステムの認証 - リサイクル認定製品展示会の開催
18	循環型社会推進課	災害廃棄物処理対策事業費	6,740	拡充	- 災害廃棄物仮置場設置訓練の実施 - 大規模災害事例を踏まえた県災害廃棄物処理計画の見直し【新規】
4 (再掲)	循環型社会推進課	海岸漂着物対策推進事業費	29,820		- 飛鳥を舞台とした環境教育事業の実施及び漂着物の回収 - 学生ボランティア等による漂着物の回収を通じた発生抑制の啓発 - 漂着物に係る組成調査の実施 - 海岸清掃ボランティアの人材育成

【施策の柱5】生物多様性を守り、活かす自然共生社会の構築

(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初)		
			(R7補正)		
19	みどり自然課	持続可能な捕獲体制等整備事業費	180,185 (119,608) (60,577)		- 行政と住民の間に立ち、現場で広域的・専門的な対策にあたる中間支援組織の設置準備 - 緊急銃猟の訓練等に対する市町村への支援 - クマの市街地出没を予防するための河川の藪の刈払い - 地域主体で実施する藪の刈払いや不要果樹の伐採への支援 - 市町村や学校等への専門家派遣
20	みどり自然課	野生鳥獣個体群管理事業費	38,910		- イノシシ被害抑制のための捕獲 - ニホンジカのわなを用いた捕獲実証 - ツキノワグマの春季捕獲の実施
21	みどり自然課	鳥獣モニタリング等事業費	33,119	拡充	- ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ等に係る生息状況調査の実施 - A Iカメラによるツキノワグマの侵入経路把握のための実証及び試験捕獲の実施【新規】 - ツキノワグマの目撃情報収集公開システムの整備・運用【新規】
22	みどり自然課	野生鳥獣保護事業費	7,659		- 麻酔銃取扱者による野生鳥獣の放獣の実施 - 野生イノシシの豚熱感染状況調査の実施 - 豚熱防疫対策物品の購入支援 - 死亡野鳥に係る調査・検体回収・検査の実施
23	みどり自然課	みどり豊かな森林環境づくり推進事業費	115,970		地域住民や市町村、NPO等がそれぞれの地域課題に沿って取り組む森づくり活動等への支援
24	みどり自然課	山形の山魅力満点（マウンテン）プロジェクト事業費	47,662 (18,617) (29,045)	拡充	- オオシラビソ林の再生活動拡大に向けた計画策定 - ふるさと納税の募集と活用 - デジタル技術活用等による「やまがた百名山」の魅力発信及び利用拡大 - 山岳環境保全体験ツアーの開催 - 多言語対応のAR動画による蔵王の魅力発信【新規】
25	みどり自然課	自然環境整備事業費	87,353 (51,753) (35,600)	拡充	- 自然公園施設の整備・維持管理 - 地元山岳会等との連携による登山道保全整備の実地研修 - 多言語案内板の設置によるインバウンド向けの受入環境の整備【新規】

【施策の柱6】良好な大気・水環境の確保と次世代への継承

(単位：千円)

番号	担当課	事業名	予算額	区分	事業概要
			(R8当初)		
			(R7補正)		
26	水大気環境課	浄化槽整備促進事業費	34,171		・ 単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換に対する補助
27	水大気環境課	水質汚濁防止対策事業費	27,127		・ 公共用水域及び地下水の水質汚濁状況のモニタリングの実施
28	水大気環境課	大気汚染防止対策事業費	46,753		・ PM2.5、光化学オキシダント等による大気汚染状況のモニタリングの実施

2 主な事務事業の見直し・改善一覧

番号	担当課	事業名	予算額	区分
1	環境企画課 (カーボンニュートラル・GX戦略室)	水素利活用推進事業費	11,821	水素ステーション整備に対する補助について、現時点では水素ステーション整備の見通しが立っていない状況を踏まえ、具体的な案件に応じて予算要求を行うよう見直しを行ったもの [削減見込額 63百万円]